



株式会社青木商店

Press Release

報道関係者各位

2024年4月12日

青木商店 フルーツ一筋で創業 100 周年 『もっと、ずっと、フルーツ。』をテーマに周年事業を展開 ～福島の小さなバナナ問屋がジュースバーなど全国 200 店舗の企業へ～

株式会社青木商店(本社:福島県郡山市、代表取締役社長:青木大輔、以下青木商店)は、2024年5月に創業 100 周年を迎えます。これまでお世話になってきたすべてのお客様や関係者の皆さまへの感謝をお伝えするため、『もっと、ずっと、フルーツ。』をテーマとして創業 100 周年記念サイトや創業 100 周年記念ロゴマークを制作しました。また、2024年5月より、1年間を通して多くの方々にフルーツを味わい楽しんでいただけるような全社ブランド横断型の取り組みや、100周年に関わる様々な企業活動を行ってまいります。



青木商店の 100 年

青木商店は、1924年(大正13年)にバナナ加工卸売業として初代 青木松吉が福島県郡山市の地に創業しました。創業以来、「おいしいフルーツで人々を幸せにしたい」との想いから、地域の皆さまにフルーツを届けることでお客様と共に発展してまいりました。

その後、ライフスタイルの変化に伴って業態転換を行い、現在では「フルーツショップ青木」を展開するフルーツショップ事業の他に、フルーツジュース専門店「果汁工房果琳」等を全国180店舗程度展開するフルーツバー事業、「フルーツピクス」を展開するフルーツタルト&カフェ事業、そのほかフルーツ食を提供するフルーツジュースバー&デリ事業やEC事業なども展開しています。

“フルーツ文化創造”を理念に掲げる企業としてフルーツの可能性を信じ、フルーツの持つ「健康」と「美味しさ」を多くの方にお届けすることで世の中に恩返しをしたい、フルーツを通してココロもカラダも豊かになっていただきたい、そんな想いで100年にわたり事業を継続してきました。



青木商店 創業当時

記念ロゴマークと周年メッセージに込めた想い

創業 100 周年を記念して制定したロゴマークは、フルーツで 100 を表現したデザインとし、バナナ加工卸売業からスタートした企業として原点への想いを込め、数字の「1」をバナナで表しました。

また、『もっと、ずっと、フルーツ。』とした周年テーマは、もっとフルーツを身近に感じていただき、フルーツを好きになっていただきたいというメッセージと、フルーツ一筋で様々な事業を営んできた青木商店自らが 100 年先もフルーツを愛し、そして皆様から愛していただけるように、日常にフルーツが溢れている世界を目指して事業活動を継続していくという決意を込めています。

社員の手書きで想いを込めたメッセージ

創業 100 周年記念サイトについて

2024 年 4 月 10 日(水)より企業サイト上に「青木商店 創業 100 周年記念サイト」を開設しました。当社の 100 年の歩みや代表メッセージ、今後 1 年をかけて実施する 100 周年に関わる取り組みの詳細等の情報発信を行います。

■ 代表取締役社長 青木大輔 メッセージ(サイト内より抜粋)

世の中の健康に対する意識の高まりや、本当に価値のあるものが求められるようになってきた今、当社としてもさらに店舗を増やし、世の中にフルーツを通して貢献してまいりたいと考えております。これからも私たち青木商店は、より多くの皆さまがフルーツを当たり前食べる暮らしづくりを実現するため、フルーツの無限の可能性を信じさらなる努力と挑戦を続けてまいります。



代表取締役会長 青木信博 (右)
代表取締役社長 青木大輔 (左)

青木商店 創業 100 周年記念サイト：<https://aoki-group.com/100th/>

青木商店 概要

- ・会社名：株式会社青木商店
- ・本社所在地：福島県郡山市八山田五丁目 405 番地
- ・代表者：代表取締役社長 青木大輔
- ・創業：1924 年
- ・資本金等：4,500 万円
- ・従業員数：2520 名(正社員 311 名) ※2024 年 4 月 11 日時点
- ・企業サイト：<https://aoki-group.com/>
- ・事業内容：【フルーツバー事業】果汁工房果琳(153 店舗)、Wonder Fruits(9 店舗)、
フルーツバー-AOKI(8 店舗)、V2&M by FruitsBar AOKI(8 店舗)
【フルーツタルト&カフェ事業】フルーツピークス(16 店舗)
【フルーツショップ事業】フルーツショップ青木(7 店舗)
【その他】FRUITS IN LIFE(1 店舗)、一果房(1 店舗)、アオキフルーツオンライン
※2024 年 4 月 11 日時点